

低騒音型発動発電機 2型式など追加指定

国土交通省

国土交通省では、建設工事に伴う騒音・振動対策として、騒音・振動が相当程度軽減された建設機械を低騒音型建設機械・低振動型建設機械として、それぞれの型式指定を行っています。今回は令和5年3月17日付けで、低騒音型建設機械として17型式の追加指定を行いました。そのうち、「低騒音型発動発電機」は2型式でした。

(表1参照)

なお、今回は低振動型建設機械の申請はありませんでした。同省では、指定を受けた建設機械について周知徹底を図るため、同日付けで告示しました。

今回指定分を含めた低騒音型建設機械の累計型式指定数は6,933型式となりました。そのうち、「低騒音型発動発電機」は1,140型式となりました。

一方、低振動型建設機械の累計型式指定数は38

型式と変わらず。

この型式指定制度は、低騒音型建設機械、低振動型建設機械について、それぞれの利用を促進することにより、建設工事の現場周辺の生活環境の保全と建設工事の円滑な施工を図ることを目的として定められた「低騒音・低振動型建設機械の指定に関する規程」(平成9年建設省告示第1536号)に基づいて、平成9年から実施しています。

排出ガス対策型では1型式 国交省が追加指定

国土交通省では令和5年3月17日付けで、第3次排出ガス基準値を満たしている第3次排出ガス対策型建設機械として、1型式の「発動発電機(デンヨー製)」の追加指定を行いました。また、排出ガス対策型建設機械に搭載される排出ガス対策型原動機として、1型式の「原動機(クボタ製)」の追加認定を行いました。

(表2・3参照)

なお、今回は、排出ガス対策型黒煙浄化装置については指定はありませんでした。同省では、周知徹

(表1) 低騒音型発動発電機

※備考欄に『○』の印があるものについては、超低騒音型建設機械の標識(ラベル)を表示することができる。

型式	諸元	申請社名	備考
DCA-45LSK2	定格容量 45.0 kVA	デンヨー(株)	○
EG1180	定格容量 1.8 kVA	京セラインダストリアルツールズ(株)	

(表2) 排出ガス対策型発動発電機(第3次排出ガス基準値適合品)

会社名	分類	型式	諸元	使用区分	原動機型式
デンヨー(株)	ディーゼルエンジン駆動	DCA-45LSK2	定格容量(kVA) 45.0	一般用	V3600-T-K3A

(表3) 排出ガス対策型原動機

認定番号	原動機の名称及び型式	申請者
3-86	V5009-CR-VTI-K3A	(株)クボタ

底を図るため、いずれも同日付けで告示しました。

今回指定分を含めた第3次排出ガス対策型建設機械の累計型式指定数は902型式となりました。そのうち、「第3次排出ガス対策型発動発電機」の累計型式指定数は278型式となりました。

一方、今回認定分を含めた第3次基準値適合の「排出ガス対策型原動機」の累計型式認定数は86型式となりました。今回は申請のなかった排出ガス対策型黒煙浄化装置の累計型式認定数は23型式と変わらず。

同省では、建設現場の作業環境の改善、機械施工

が大気環境に与える負荷の低減を目的として、第3次排出ガス対策型建設機械の型式指定などを行うとともに、公共工事における指定建設機械などの使用や、普及促進に努めています。

今回の建設機械の型式指定や、原動機の型式認定は、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程」（平成18年3月17日付国土交通省告示第348号）及び、「第3次排出ガス対策型建設機械指定要領」（平成18年3月17日付国土交通省大臣官房技術審議官通達）に基づいて、平成18年から実施しています。

指定建設機械、認定原動機（エンジン）及び認定黒煙浄化装置の指定・認定状況は国土交通省のホームページへ掲載しています。

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/constplan/sosei_constplan_tk_000006.html

（問い合わせ先）

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 須山、守田

TEL：03-5253-8111（内線24514、24554） 03-5253-8271（直通）
